



第49回 愛知むさしの会

MUSASHINO AFTERNOON CONCERT

2024

6/16

13:30開場

(日) 14:00開演

ザコンサートホール

名古屋・伏見・電気文化会館

入場料：¥2,000【全自由席】中学生以下無料

主催：武蔵野音楽大学同窓会愛知県支部「愛知むさしの会」

Program

(順不同)

★三浦愛加 (ピアノ)

- ・ショパン：ノクターン 第1番 変ロ短調 Op.9-1
- ・ショパン：バラード 第1番 ト短調 Op.23

★田中晴子&永田玲子 (ピアノ連弾)

- ・シューベルト：幻想曲 ヘ短調 D.940

★水野麻理 (箏・ソプラノ) / 大井真葉 (ピアノ)

- ・迦陵頻伽の誘い (かりょうびんがのいざない)
- II. 「ソプラノ・箏・ピアノのためのロマンス "天上の鳥"」
作曲 水野千鶴 編曲及曲題 塚本一成
- III. 「箏・ピアノのためのスケルツォ "天華"」
作曲 水野千鶴 編曲及曲題 塚本一成
- IV. 「ソプラノ・ピアノのための "天女の歌"」
作曲及曲題 塚本一成
- V. 「ピアノのための箏曲的小品 "平和の鳥"」
作曲及曲題 塚本一成
- VI. 「ソプラノ・箏・ピアノのためのアレグロ "極楽の鳥"」
作曲 水野千鶴 編曲及曲題 塚本一成

★幸田裕子&荒木杏奈 (2台ピアノ)

- ・インファンテ：アンダルシア舞曲

★山本リエ&水口綾子 (2台ピアノ)

- ・ラフマニノフ：2台ピアノのための組曲 第2番 Op.17より
- III. ロマンス IV. タランテラ

★澤田爽花 (トランペット) / 後藤雄也 (ピアノ・賛助出演)

- ・A. アルチュニアン：トランペット協奏曲

◆後援：武蔵野音楽大学同窓会 / (株)河合楽器製作所 / 名古屋音楽学校 /
(株)ヤマハミュージックリテイリング名古屋店

◆お問い合わせ先：青木 090 (2576) 2768



第49回 愛知むさしの会

MUSASHINO AFTERNOON CONCERT

出演者 & プロフィール (順不同)



三浦 愛加 (ピアノ)

武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。
名古屋音楽大学大学院修了。
これまでにピアノソロを上田道子、富山紀美子、佐藤恵子、熊谷恵美子、三木裕子の各氏に、ソルフェージュを田島千佐子氏に、ピアノデュオを熊谷恵美子氏に、ドイトリートの伴奏法を佐藤恵子、近野賢一の各氏に師事。武蔵野音楽大学在学時にエマニュエル・クリスチャン氏のレッスンを受講。名古屋音楽大学大学院在学時にヘンリ・シーグフリードソン、イムレ・ローマン、アンドレアス・ウェーバー、野原みどり、上野真の各氏のマスタークラスを、ドイトリート伴奏法でチャールズ・スペンサー氏のマスタークラスを受講。第26回、第27回フォンテ・クラシカ出演。



田中 晴子 (ピアノ連弾)

大学在学中、ピアノを(故)丸山徹薫氏、(故)ツデネークコジナ氏、チェンバロを井上道子氏に師事する。卒業後ザルツブルグ、スイスの国際夏期講習に参加し研鑽を積む。アメリカ在学中には知遇を得て、リチャード・グード氏に師事し、ニューヨーク カーネギー・ワイル リサイタルホールにて、2度のリサイタルを開催する。同時期に、バリ音楽院教授のアマリ・バルダ氏にも師事、帰国後も渡仏して師事を仰ぎ、現在に至る。国内での活動は、東京、名古屋、浜松でのリサイタルは元より、ラ・フォル・ジュルネ エリアコンサート、日埃文化協会主催ガラコンサート出演など。セントラル愛知交響楽団とのコンチェルト共演、名古屋フィルハーモニーメンバーとの室内楽共演も行う。



永田 玲子 (ピアノ連弾)

武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。
大学卒業後、水野千里氏とピアノデュオを結成し、浜松をはじめ各地でコンサート活動を行う。81・88・04・06年浜松にてデュオリサイタル開催。83年中日作品交演演奏会(台湾)に出演。00~02年毎年東京・国立市にて、ディナーショーの伴奏を担当。
現在、「北部女声合唱団あおい」をはじめ4団体の伴奏を務める。また、絵本の読み聞かせの音楽を担当する活動や07より現在まで毎年、仲間たちと「自己満コンサート」を企画し、ピアノデュオの研鑽も積んでいる。ピアノを(故)鈴木靖子、高久健一、宮津邦彦の各氏に師事。デュオピアノを(故)井上直幸氏に師事。



水野 麻理 (箏)

幼少から箏・三絃を母水野千鶴氏に師事。
中学生より声楽を始める。同期高校音楽科卒業。
武蔵野音楽大学にて箏を(故)川村昌子氏に師事。
武蔵野音楽大学音楽学部声楽科卒業。
声楽を河合良子氏、(故)島津操氏に師事。
NHK邦楽技能者育成会第48期卒業。
NHK邦楽オーデション合格。
現代邦楽を宮田耕八朗氏に師事。
2009年、伊勢神宮にて奉納演奏。
CD録音、リサイタル、各種コンサート出演、
You Tube動画配信、後進の指導等活動中。



大井 真葉 (ピアノ)

名古屋市立菊里高等学校音楽科、武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。元N響コンサートマスター徳永二男氏ヴァイオリンリサイタルにて伴奏。名フィルメンバー+αコンサート、IMAS名古屋フェスティバルIV「日本の現代音楽演奏家展」。CBCサロンコンサート。IMASローマ公演(テアトロ・オリンピコ)にソリスト、伴奏者として出演。電気文化会館ザ・コンサートホールにてリサイタル。「日本画と音楽によるコラボレーション」など新作のコンサートに出演。そのほか、声楽・管・弦のリサイタルの伴奏等多数出演。



幸田 裕子 (第1ピアノ)

武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。
ドイツ国立カールスルーエ音楽大学大学院ピアノ科修了、同大学院国家演奏家課程ピアノ室内楽専攻最優秀修了、ドイツ国家演奏家資格取得。A.ルーベンシュタイン国際音楽祭にて、サンクトペテルブルク交響楽団と協演の他、現在に至るまで、オーケストラとの協演やリサイタル、室内楽、伴奏など、国内外で多彩な演奏活動を行う。帰国後は、中村学園大学及び同短期大学部非常勤を経て、現在「裕子ピアノ教室フロイデ」主宰。また、コンクールの審査員、アドバイザーとしても後進の育成に携わっている。日本演奏連盟会員。



荒木 杏奈 (第2ピアノ)

岐阜県中津川市出身。岐阜県立恵那高等学校を経て、武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻を卒業。陶都子どものためのピアノオーデションで奨励賞、銅賞を受賞。
第39,42,43回武蔵野音楽大学岐阜支部新人・同窓生演奏会に出演。また第40回武蔵野音楽大学愛知県支部新人演奏会にも出演。
これまでに、藤田晶子、藤井博子、堺康馬、関本昌平の各氏に師事。



山本 リエ (第1ピアノ)

愛知県立明和高等学校音楽科を経て武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業、並びに選抜solfège class課程修了。
『ダリウス・ミヨー生誕100年記念パリ公演』
『明音会設立30周年記念コンサート』
日本ピアノ研究会第5回ピアノ連弾部門において全国大会入賞「受賞者記念披露コンサート」等、ソロやデュオで様々なコンサートに出演している。これまでに正木和子、徳川愛子、長島達也各氏に師事。



水口 綾子 (第2ピアノ)

武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。
在学中は選抜コンサートに出演。
卒業後は、インターナショナルサマースクールにてリスト音楽院教授イェネ・ヤンドー氏のレッスンを受講するなど現在も研鑽を積み、自らの音楽性を追求する。
作曲家をリスペクトし、真摯に作品と向き合う演奏スタイルは共演者からの信頼も厚い。
これまでに前原信子、重松正大の各氏に師事。



澤田 爽花 (トランペット)

愛知県出身。7歳よりトランペットを始める。
第8回横浜国際音楽コンクール 特別審査員賞、第20回KOBÉ国際音楽コンクール入賞、第9回岐阜国際音楽祭 最高位受賞、第45回日本JEXクラシック音楽コンクール大学生の部 第5位入賞。パン・ピリネン氏のトランペットマスタークラスを受講。
これまでにトランペットを澤田英司、坂本敦、井上正彦、橋本洋各氏に師事する他、ハラエド・ナエス、杉木峯夫各氏のレッスンを受ける。この春より武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科トランペット専攻を卒業。



後藤 雄也 (ピアノ・賛助出演)

5歳からピアノと作曲を始める。国内の数々のコンクールで入賞を果たし、一昨年岐阜サランカホールにて開催された「第一回岐阜県人会世界大会」式典では、日本を代表する誦読師 神田京子さん、箏奏者で東京藝術大学の鹿野竜靖さんと共演し好評を博す。これまでにピアノを今野尚美、高石香、本田聖嗣、塚原久美子の各氏に師事。現在、迫昭嘉、伊藤わか奈、佐々木崇各氏に師事。名古屋市立菊里高校音楽科を経て、東京藝術大学にて更なる研鑽を積む。不二羽鳥文化センター(岐阜県)フレッシュアーティスト。